

1935年の創立以来、UDトラックスは日本の商用車メーカーとして、物流の現場に携わってきました。

現在は世界60以上の国と地域において、お客さまのニーズに応えるより良いトラックとサービスの提供に取り組んでいます。

会社概要 (2020年9月30日現在、従業員数を除く)

会社名	UDトラックス株式会社
創立	1935年12月1日
所在地	埼玉県上尾市大字赤丁目1番地
資本金	775億円
従業員数	6,442名(契約社員等および派遣社員を含む、2019年12月末日現在)

主な事業

国内事業

大型トラックの開発・生産・輸出・販売／中小型トラックの販売／
自動車用部品の製造・販売／トラック・バスの整備・補修部品などの販売／
ボルボブランド製品の輸入・販売

海外事業

新興国向けの大・中・小型トラックの開発・生産・販売／
自動車用部品の製造・販売／トラック・バスの整備・補修部品などの販売

国内グループ会社 VFSジャパン株式会社、株式会社ニューメック

海外主要拠点 シンガポールオフィス、タイ工場

役員



代表取締役会長
ヨアキム・ローゼンバーク



代表取締役社長
酒巻 孝光



取締役(非常勤)
ヤングランダー



監査役
大槻 正広

取り扱い製品



UD TRUCKS

UDトラックス

大型トラック「クオン」、中型トラック「コンドル」、
小型トラック「カゼット」および新興国向け大型トラック「クエスター」、中型トラック「クローナー」、
小型トラック「クーザー」を展開。



ボルボトラック

ボルボブランドの大型トラックの輸入・販売。日本市場における取り扱い製品は、オンロードのボルボFH4×2、6×4トラクター、オフロード(構内専用)のFMX6×4、8×4ダンプトラック。



ボルボ・ペンタ

ボルボペンタブランドの産業、船用エンジンの輸入と各OEMへの搭載技術支援。日本市場での主力製品はフォークリフトなどに使用される産業用エンジン、レジャーボート用高級船用エンジン。



ボルボ建設機械

ボルボブランドの建設機械輸入代理店のサポートおよびマーケティング。日本市場における取り扱い製品は油圧ショベル、ホイールローダー、アーティキュレートダンプトラックおよび関連機器。

沿革

年代	会社のあゆみ	製品のあゆみ
1930	1935 埼玉県川口市に日本デイズル工業(株)を創立	1938 当社初のディーゼルエンジン開発 1939 ディーゼルトラック1号車完成
1940	1942 鐘淵デイズル工業(株)に社名変更 1946 民生産業(株)に社名変更	
1950	1950 民生デイズル工業(株)に社名変更	1955 独自技術による「UDエンジン」誕生 1958 日本初積載量10トン超「6TW型」誕生
1960	1960 日産デイズル工業(株)に社名変更 1962 上尾工場の操業開始	
1970		1975 中型トラック「コンドル」誕生
1990		1990 大型トラック「ビッグサム」誕生
2000	2007 ボルボグループに加わる	2004 フラッグシップ大型トラック「クオン」誕生
2010	2010 UDトラックス(株)に社名変更 2014 販売会社UDトラックスジャパン(株)を合併	2013 新興国向け大型トラック「クエスター」誕生 2014 小型トラック「カゼット」誕生 2017 新型「クオン」「コンドル」発売、新興国向け中型トラック「クローナー」、小型トラック「クーザー」誕生

UDトラックが所属するボルボ・グループは、スウェーデン・ヨーテボリを本拠とし、トラックやバス、建設機械、船舶・産業用エンジンの製造や金融サービスなど、さまざまなソリューションを提供するグローバルカンパニーです。世界18カ国に生産拠点を置き、約10万名の従業員が、190以上のマーケットで事業を推進しています。

事業分野



道路で

家庭への食料配送、工場への資材運搬、目的地への人の移動、そしてそのための道路整備など、ボルボグループの製品は輸送に関わる多くの場面で活躍しています。



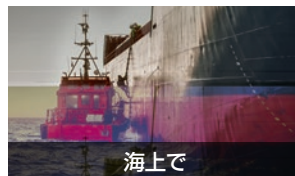
道路の外で

ボルボグループのエンジンや機械、車両は、建設や鉱山、林業など、さまざまな現場で稼働しています。灌漑設備の動力として世界各地の農地も潤しています。



市街地で

通勤・通学を担うバスや公共交通機関の運行システム、ごみ回収やインフラ整備に使われる車両など、ボルボグループの製品は日常生活の一部となっています。



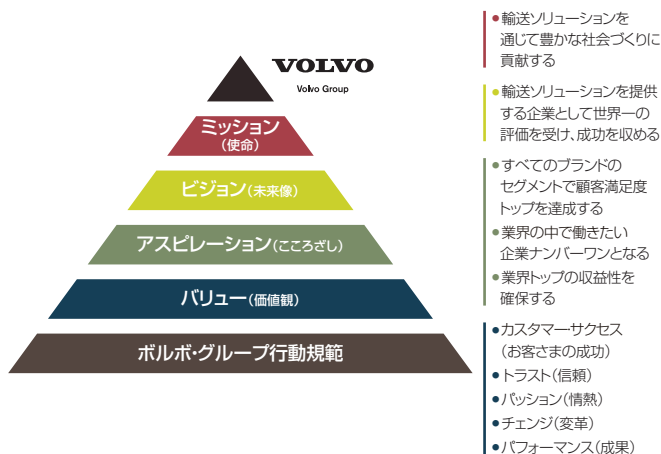
海上で

船舶を使った業務からレジャーや救命救急の現場まで、ボルボグループは幅広い用途の船用エンジンを提供。海上における多様な活動を支援しています。

企業戦略

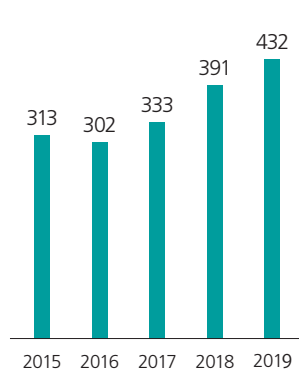
ボルボグループの「ミッション」は、「輸送ソリューションを通じて豊かな社会づくりに貢献する」ことです。そして、それを実現するための「ビジョン」、ビジョンを実現するための目標となる「アスピレーション」、企業文化を醸成するための「バリュー」を、ボルボグループがめざすべき方向性としてすべての従業員と共有し、あらゆる事業活動に反映しながら、さらなるビジネスの発展と持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

また、全従業員が履行すべき基本原則や行動を「ボルボグループ行動規範」として定め、すべての事業活動において求められる倫理観とコンプライアンスを明確に示しています。

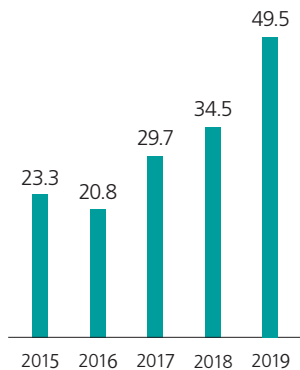


2019年の主な業績

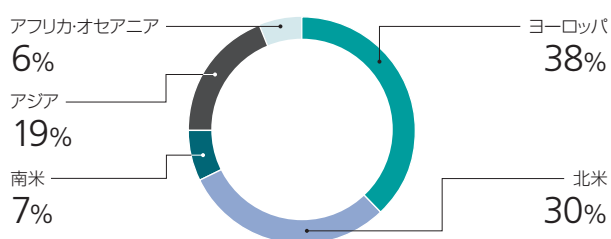
売上高(10億SEK)



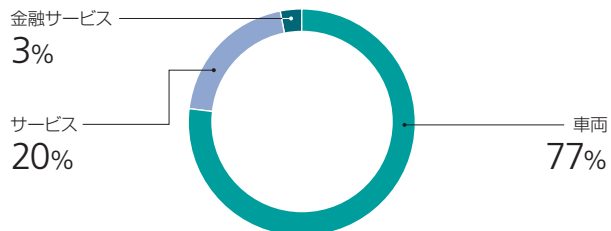
営業利益(10億SEK)



地域別売上高比率



商品別売上高比率



従業員数 103,985名	女性従業員比率 19%	CO ₂ 排出原単位 0.8 t/百万SEK	エネルギー消費原単位 5.1 MWh/百万SEK
-------------------------	-----------------------	---	------------------------------------

SEK: スウェーデンクローナ、1SEKは約12.2円(2020年11月末現在)